

## 中世②「室町時代」

## 室町時代の政治・外交 C

 7分

1. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

14世紀前半、あ建武の新政と呼ばれる政治が行われ、その後、1338年に（い）に任じられた足利尊氏が幕府を開いた。朝廷は京都と吉野の2つに分かれ、第3代将軍のときに統一されるまで、全国で動乱が続いた。社会が安定すると、う明や朝鮮国との貿易もさかんになり、さまざまな産業も発達した。15世紀にはえ琉球王国が建てられ、中継貿易で栄えた。

(1) 下線あについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 武士を中心に不満が高まり、2年ほどでくずれた。
- イ 天皇を補佐する職として管領が置かれた。
- ウ 天皇の位をゆずってからも上皇として政治を行った。
- エ 関東地方を治めるために鎌倉府が置かれた。

[1]

(2) （い）にあてはまる最も適当な語句を答えなさい。

[2]

(3) 下線うについて述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 漢民族が建てた。
- イ 日本に対して倭寇の取り締まりを要求した。
- ウ フビライ・ハンが初代の皇帝となった。
- エ 日本との貿易で証明書が用いられた。

[3]

(4) 下線えはどこに建てられたか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 蝦夷地
- イ 沖縄
- ウ 中国
- エ 朝鮮半島

[4]

次ページにつづく▶▶▶

2. 次の各文を読んで、あとの問いに答えなさい。

A 足利尊<sup>たかうじ</sup>氏が新たな天皇を立てて征夷大將軍に任命された。

B 足利義満は、明から倭寇<sup>わこう</sup>の取り締まりを要求され、勘合貿易<sup>かんごう</sup>を始めた。

C ( ) が、建武の新政と呼ばれる政治を行った。

(1) Aの文中の下線部によって、そのときの天皇はどこにのがれたか。最も適切な地名を答えなさい。

[5]
-----

(2) Cの文中の( )にあてはまる天皇はだれか、答えなさい。

[6]
-----

(3) A～Cの各文を、年代の古い順に並びかえ、解答欄にあうように答えなさい。

→      →	[7]
----------	-----